# kintone開発（令和３年度）の追加情報について

kintone開発（令和３年度）の仕様は、基本的には令和３年度の入札公示時に示した仕様書の通りであるが、開発時までに変更等があった主な点について、以下の通り示す。

## １．システム構成・kintoneアプリ

* gusuku Customineを申請入⼒時のチェック機能を組み込むカスタマイズに使用した。（１ドメイン／4 個のアプリまで、令和4 年1 月〜1 年間利用可能）
* 作成したアプリは給付申請書（小規模A 型）の１つであり、雇用状況表、公定価格加算・調整項目届出書、 向上支援費加算状況等届出書、延長保育事業費加算状況等届出書の４届出書を１度に申請できる。
* 紙の4 届出書は独⽴しているので、kintone アプリ入⼒画面では、プラグインのタブ区切りで、現⾏帳票ごとに入⼒ページを分割した。4 届出書のヘッダー部の共通項目は、１つのタブにまとめた。タブは以下の分類とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項番 | タブに表示する⽂字 | 表示するフィールド分類 |
| 1 | 申請者 | 申請者情報共通の項目 |
| 2 | 雇用状況表 | 雇用状況表の項目 |
| 3 | 公定価格加算・調整項目届出書 | 公定価格の項目 |
| 4 | 向上支援費加算状況等届出書 | 向上支援の項目 |
| 5 | 延⻑保育事業費加算状況等届出書 | 延⻑保育の項目 |

* データ保存時の入力チェック（必修項目除く）は行わないことで、入力途中のデータ保存に可能とする。

## ２．入⼒値チェック

Customine を用いて、入⼒値のチェックとエラー表示を行う。

* 編集画面の申請者タブ以外の各タブの画面ごとに、ページ上部と下部にタブ内チェック対象フィールドの入⼒値が誤っていないか判断して、誤っていた場合は、対象フィールドにエラーメッセージを表示する。
* 編集画面での入⼒値チェック未実施や未修正のままレコード保存をしている場合を想定して、kintone プロセス管理の機能を用いて編集画面からデータ保存すると、ステータス「申請する」の実⾏時に、編集画面のチェックと同様に入⼒値が誤っていないか判断して、誤っていた場合は、レコード画面上部にエラーメッセージを表示する。
* kintoneの計算式を使用したところは入力値チェック値の対象外とした。
* 雇用状況表の「現事業所雇用開始年月日」が当該月翌月以降になっている者がいるかどうかのチェックは実装していない。

## ３．フィールド制御

フィールドの有効化／無効化を条件により行っている。

* 公定価格加算・調整項目届出書、 向上支援費加算状況等届出書、延長保育事業費加算状況等届出書について、チェックボックスを全部または１つ以上選択した場合に「実施状況等」が「有」となり、「実施状況等」を手動で選択できない（一部の項目を除く）。
* 公定価格加算・調整項目届出書の「11．施設機能強化推進費加算」「12．第三者評価受審加算」、向上支援費加算状況等届出書の「12．第三者評価受審費助成」は３月のみ入力可能とした。